

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日常の業務に追われるなかで、少しずつ法人の介護理念、事業所の介護理念への関心が薄まってきている。理念に基づいた介護をすることで、よりケアの質を高めていく必要がある。	理念をより具体化した標語を作成する。	リーダーを中心として、職員会議等を活用しながら策定していく。	3ヶ月
2	35	火災になった場合、近隣住民からの助けが必要不可欠である。これまでホームにおける消防訓練に近隣住民の方に参加して頂いたことがないので、参加して頂く必要がある。	自治会長を含め、近隣の住民の方に消防訓練に参加して頂く。	手紙や書類等で消防訓練の案内をさせて頂くとともに、ご自宅に伺いご参加頂くようお願いを行う。 職員の防災委員を中心として、消防訓練を実施する。	6ヶ月
3	49	冬場は気候が寒いことから外出の機会が減少した。外部の空気を取り入れて、ご入居者に季節を感じて頂ける取り組みをする。	気候の良い季節には、外出の機会を増やす。	レクリエーション活動の中に散歩を位置づけ、積極的に近所を散歩する機会を作る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。